

平成22年8月6日

貧酸素水塊速報 (2010年)

〔発行〕 千葉県水産総合研究センター 千葉県農林水産技術会議
神奈川水産技術センター 内湾底びき網研究会連合会
〔協力〕 千葉県環境研究センター 東京都環境局
第三管区海上保安本部 千葉灯標モニタリングポスト
国立環境研究所
(今回の速報は" "の機関の観測データを使用して作成しました)

平成22年8月3日観測結果

貧酸素水塊は内湾中央部を中心として分布していました(図1)。また、内湾南部の千葉県寄りでは貧酸素水塊の南下が見られました。

縦断ラインでは、前回(7月20日)に引き続き、水深10m以深がほぼ貧酸素水塊に覆われていました(図2)。貧酸素水塊の規模も前回とほぼ同じであり、例年より高めを保っています(図3)。

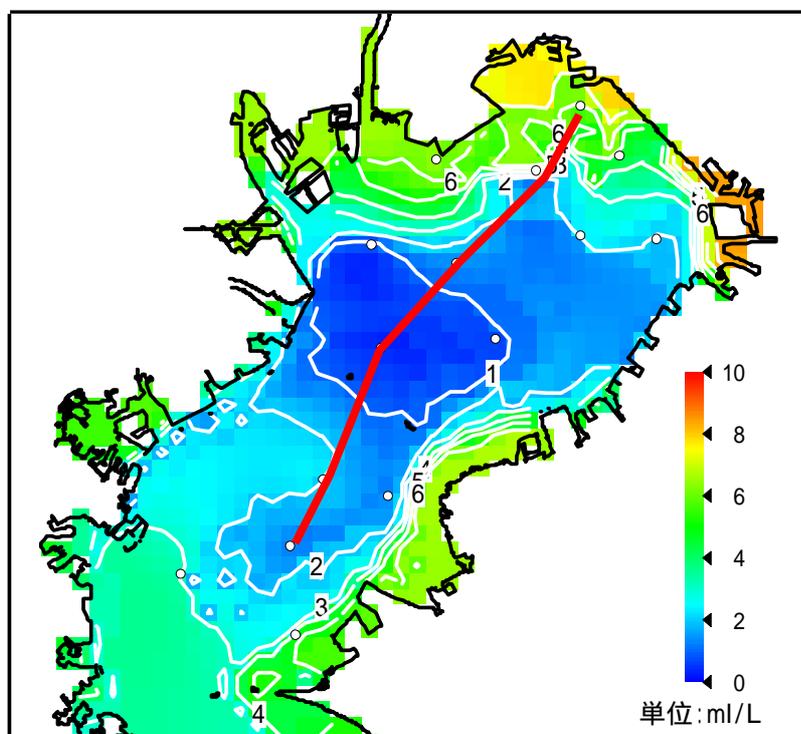


図1 底層の溶存酸素量の分布(赤線は縦断ライン)

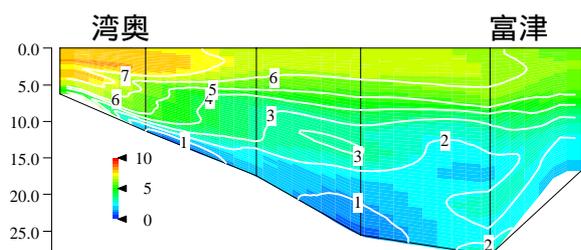


図2 縦断ラインでのDO鉛直分布

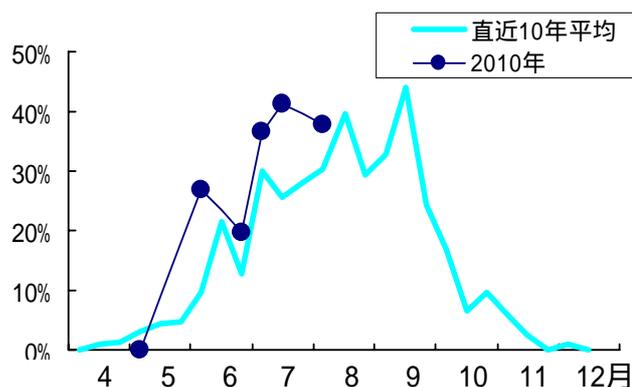


図3 貧酸素水塊の規模
(左図で貧酸素水塊(2.5ml/L以下)が占める割合)